

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果

公表: 令和7年1月

事業所名: ウッドワンデイサービス2

区分	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		1	3	利用者様がイライラされたり、気持ちを整える上で、室内のスペースが狭いので、もうひとつ室内のスペースを増やす必要がある。
	2 職員の配置数は適切であるか	1		3	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	1	段差があったり、手すりなどがなくて、身体的な部分で困難さがある人が利用される際には設備等の改善を行う必要が出てくる。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	1	2	職員自身が自身が日常されている利用者様との関わり方の部分を振り返ったり、反省されたり、検証される意識が会社全体的に低い。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1		3	毎年自己評価のアンケートを実践して、課題や問題点、今後の取り組みの方針等を考えたり、どう具体的に実践していったらよいか検証を繰り返している。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		1	毎年アンケートの集計を行い、会社のホームページに掲載している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	ここ近年は第三者による外部評価を行うことはほとんどない。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	1	回数が少ない点と身内の中での研修になっているので、研修の質や回数を上げたり、外部の機関や関係者との研修の機会を今後設けていくことが職員の質の向上につながっていくと考えられる。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		1	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		1	毎月中頃に来月のプログラムの内容について話し合う機会を設けている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		1	先月やここ数か月のプログラムの内容等を把握していきながら、できるだけ固定しないようにプログラムの立案に取り組んでいる。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2		2	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			ミーティングの時間を設けて、職員間で利用者様の情報や支援や方針の共有をとっている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	1	その日振り返ることができていない。翌日のミーティングで振り返りをしている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		1	記録を書くだけでその後の支援の検証や振り返り等につなげていない。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3		1	半年に1回のペースでモニタリングを実施している。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2		2		

区分	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児発管が参加している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3		1		
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2		2	現在医療的ケアを必要としている利用者様はご利用されていない。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2		2		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2		2		
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2			
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	交流や接する機会はほとんどない。機会を設けて交流していけるように連携をとっていきたい。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			2	2	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		1	帰りの送迎時に本日のご様子について概要をお伝えしている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	1		
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		1	ご契約時にご説明を行っている。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2		2	必要に応じて、保護者様に事業所にお越しいただき、利用者様の現在の状況や今度の支援等の方針や悩み等についてお話す時間を設けていることもある。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			2	2	現在保護者会を行っていない。開催については、今後も検討していく。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			1	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		1		
	35 個人情報に十分注意しているか	4				外部に情報が洩れないようにパスワードの設定やロックや施錠等に対応している。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	1		現在のところ地域住民を招待したり、ご参加していただく事業運営を行っていない。

区分	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1	1	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			半年に1回消防署と連携をとって、地震や火災を想定した避難訓練を行っている。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			年に1～2回虐待に関する研修を行っている。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	1	ご契約時にアレルギーの有無についてお聞きしている。クッキングやおやつ作り等、食べ物と関連したプログラムを行う際は、改めてアレルギーの有無について確認している。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			ヒヤリハットの要件が起きた際にその場で対応したスタッフにヒヤリハットを記載していただき、記載したヒヤリハットを他のスタッフたちと一緒に情報の共有を行っている。